



平成28年5月10日(火)
国土交通省 関東地方整備局
横浜国道事務所

- 記者発表資料 -



国道357号東京湾岸道路（本牧地区）の 開通直後の交通状況をお知らせします。

～ふ頭間のアクセスが向上しました～

東京湾岸道路神奈川県区間のうち、本牧地区（横浜市中区本牧ふ頭～錦町）の延長約2.3kmが平成28年3月27日(日)に暫定2車線で開通しました。

このたび、開通直後の交通状況をとりとめましたのでお知らせします。
なお、今後も交通状況や整備効果など適宜お知らせします。

<<ふ頭間の走行時間が短縮>>

- 南本牧ふ頭～大黒ふ頭間の走行時間は、約33分から約13分になり、約1/3に短縮されました。
- 開通区間の交通量は約11,400台/日でした。
そのうち、大型車は約4,600台/日でした。

<<並行する道路の渋滞が緩和>>

- 開通区間に並行する道路の交通量は約24,900台/日から約16,800台/日に約3割減少しました。
そのうち、大型車は約13,600台/日から約9,000台/日に約3割減少しました。
- 開通区間へ交通が転換したことにより、かもめばし 鷗橋入口交差点の渋滞発生時間は約210分から約30分に減少しました。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、神奈川県政記者クラブ、横浜市政記者会、
横浜テレビ・ラジオ記者会

お問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局 横浜国道事務所

いからし かすお
副所長 五十嵐 一夫

電話 045-311-2981 (代表)

やまもと ゆういち
調査課長 山本 裕一

ふ頭間の走行時間短縮

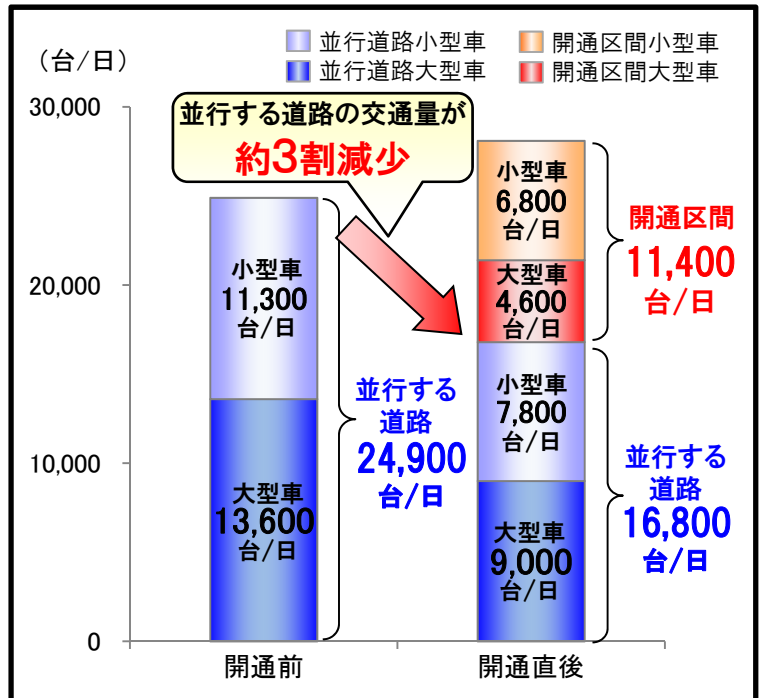
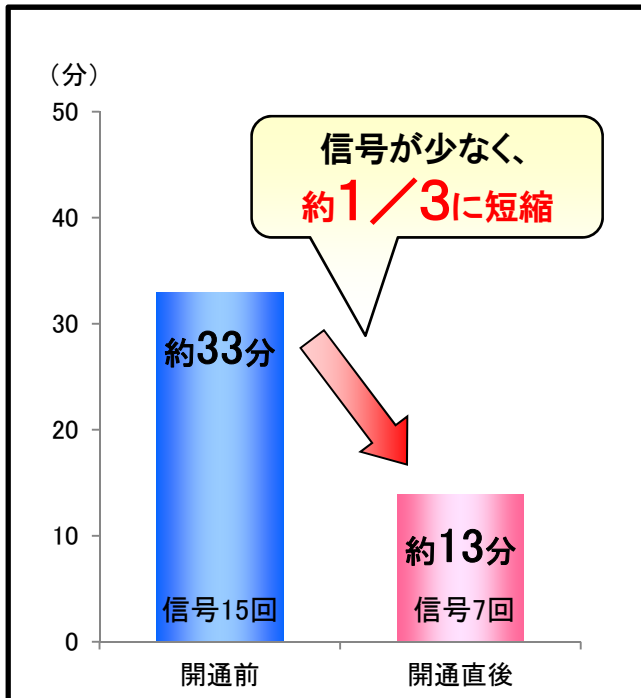
- 開通により、南本牧ふ頭～大黒ふ頭間の走行時間は最大約33分から約13分になり、約1/3に短縮されました。
- 開通区間の交通量は約11,400台/日でした。そのうち、大型車は約4,600台/日でした。
- A-A断面の交通量は、開通区間に並行する道路の交通量は約24,900台/日から約16,800台/日に約3割減少しました。そのうち、大型車は約13,600台/日から約9,000台/日に約3割減少しました。



■南本牧ふ頭～大黒ふ頭間の走行時間の短縮

(南本牧ふ頭入口交差点～横浜税関大黒埠頭出張所)

■A-A断面における交通量の比較



(出典：横浜国道事務所交通量調査より)
 【調査日】 開通前：平成27年5月19日(火) 7時台 上り
 開通直後：平成28年3月30日(水) 7時台 上り

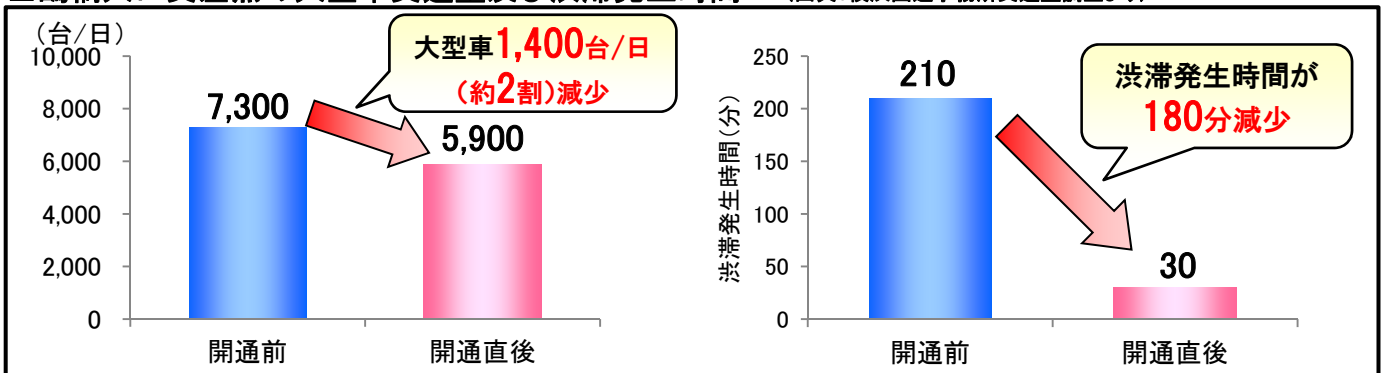
(出典：横浜国道事務所交通量調査より)
 【調査日】 開通前：平成28年2月9日(火)
 開通直後：平成28年3月30日(水)

並行する道路の渋滞緩和

- 並行する道路のうち渋滞が多く発生していた^{かもめばし}鷗橋入口交差点での交通量は、大型車が約7,300台/日から約5,900台/日に約2割減少しました。
- ^{かもめばし}鷗橋入口交差点では日中渋滞が発生していましたが、大型車交通の減少により渋滞発生時間が約210分から約30分に減少しました。



■ ^{かもめばし}鷗橋入口交差点の大型車交通量及び渋滞発生時間※ (出典: 横浜国道事務所交通量調査より)



【調査日】 開通前：平成28年2月9日（火） 開通直後：平成28年3月30日（水）
 ※渋滞発生時間は日中（7時台～18時台の間）に、渋滞長が発生していた累計時間。

■ ^{かもめばし}鷗橋入口交差点の交通状況 : 横浜ベイブリッジへ向かう大型車列



国道357号東京湾岸道路 本牧地区 開通概要

- 国道357号東京湾岸道路は、横須賀市から横浜市、川崎市、東京都、千葉市美浜区に至る延長約80kmで海岸沿いに主として埋立地を利用した道路です。湾岸地域に立地する諸都市、空港や港湾等の国際的業務機能をはじめとする物流拠点やオフィス、レジャー施設等、さまざまな都市機能の効率的な交流と効果的な連携を図る道路です。
- そのうち、神奈川県区間は、延長35.1kmのうち18.6kmが開通しています。
- 今回開通区間の概要
 路線名：国道357号東京湾岸道路神奈川県区間
 開通区間：横浜市中区本牧ふ頭～横浜市中区錦町
 車線数：（本線）暫定2車線、（本牧出口ランプ）1車線
 延長：（本線）約2.3km、（本牧出口ランプ）約0.6km

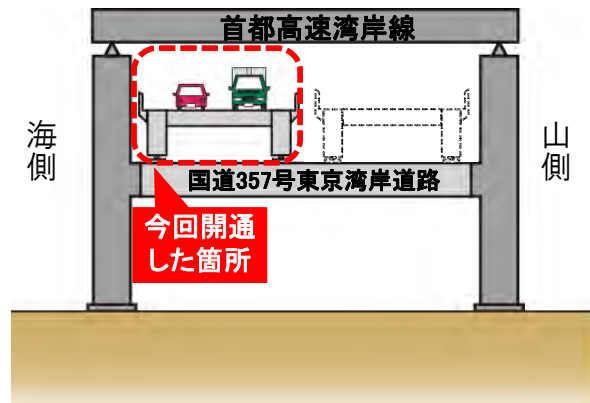
■ 国道357号東京湾岸道路(神奈川県区間)



■ 今回開通区間の拡大図



■ 今回開通区間の標準断面図



■ 今回開通区間の状況



写真①: 磯子側アプローチ部



平成28年3月30日 (水) 撮影

写真②: 本牧ふ頭出入口交差点



平成28年3月30日 (水) 撮影

写真③: ダブルデッキの下層を今回開通



平成28年1月21日 (木) 撮影

写真④: 高架橋部



平成28年4月6日 (水) 撮影